

2014. 4～の研究業績

1. 学術論文

《英文》

1. Shiota S, Inoue Y, Takekawa H, Kotajima M, Nakajyo M, Usui C, Yoshioka Y, Koga T, Takahashi K. Effect of continuous positive airway pressure on regional cerebral blood flow during wakefulness in obstructive sleep apnea. *Sleep Breath.* 18(2):289-95. 2014.5
2. Okajima I, Nakajima S, Ochi M, Inoue Y. Reducing Dysfunctional Beliefs about Sleep Does Not Significantly Improve Insomnia in Cognitive Behavioral Therapy. *PloS one.* 9(7):e102565. 2014.7
3. Maeda K, Tsuiki S, Fukuda T, Takise Y, Inoue Y. Is maxillary dental arch constriction common in Japanese male adult patients with obstructive sleep apnoea? *Eur J Orthod.* 36(4):403-8. 2014.8
4. Hida A, Kitamura S, Katayose Y, Kato M, Ono H, Kadotani H, Uchiyama M, Ebisawa T, Inoue Y, Kamei Y, Okawa M, Takahashi K, Mishima K. Screening of clock gene polymorphisms demonstrates association of a PER3 polymorphism with morningness-eveningness preference and circadian rhythm sleep disorder. *Scientific Reports.* 4:6309. 2014.9
5. Asaoka S, Komada Y, Aritake S, Morita Y, Fukuda K, Inoue Y. Effect of delayed sleep phase during university life on the daytime functioning in work life after graduation. *Sleep Med.* 15(9):1155-8. 2014.9
6. Sasai-Sakuma T, Frauscher B, Mitterling T, Ehrmann L, Gabelia D, Brandauer E, Inoue Y, Poewe W, Högl, B. Quantitative assessment of isolated REM sleep without atonia without clinical REM sleepbehavior disorder: Clinical and research implications. *Sleep Med.* 15(9):1009-15. 2014.9
7. Maeda K, Tsuiki S, Nakata S, Suzuki K, Itoh H, Inoue Y. Craniofacial contribution to residual obstructive sleep apnea after adenotonsillectomy in children: a preliminary study. *J Clin Sleep Med.* 10(9):973-7. 2014.9
8. Ueki Y, Hayashida K, Komada Y, Nakamura M, Kobayashi M, Iimori M, Inoue Y. Factors associated with duration before receiving definitive diagnosis of narcolepsy among Japanese patients affected with the disorder. *Int J Behav Med.* 21(6):966-70. 2014.12
9. Aritake S, Asaoka S, Kagimura T, Shimura A, Futenma K, Komada Y, Inoue Y. Internet-Based Survey of Factors Associated with Subjective Feeling of Insomnia,

- Depression, and Low Health-Related Quality of Life Among Japanese Adults with Sleep Difficulty. *Int J Behav Med*. 2014. in press.
10. Hayashida K, Kobayashi M, Namba K, Ueki Y, Nakayama H, Ito E, Higami S, Inoue Y. Progression of obstructive sleep apnea syndrome in Japanese patients. *Sleep Breath*. 2014. in press.
 11. Inoue Y. Electroencephalographic finding in idiopathic REM sleep behavior disorder. *Neuropsychobiology*. 2014. in press.
 12. Matsui K, Sasai T, Inoue Y. Restless Legs Syndrome in hemodialysis patients; prevalence and association to daytime functioning. *Sleep Biol Rhythms*. 2014. in press.
 13. Yanagihara M, Inoue Y. Treatment effectiveness of ramelteon for circadian rhythm disorder, free-running type: Case report of two sighted patients. *Tohoku J Exp Med*. 2014. in press 症例報告.
 14. Miyagawa T, Toyoda H, Hirataka A, Kanbayashi T, Imanishi A, Sagawa Y, Kotorii N, Kotorii T, Hashizume Y, Ogi K, Hiejima H, Kamei Y, Hida A, Miyamoto M, Imai M, Fujimura Y, Tamura Y, Ikegami A, Wada Y, Moriya S, Furuya H, Kato M, Omata N, Kojima H, Kashiwase K, Saji H, Khor SS, Yamasaki M, Ishigooka J, Kuroda K, Kume K, Chiba S, Yamada N, Okawa M, Hirata K, Uchimura N, Shimizu T, Inoue Y, Honda Y, Mishima K, Honda M, Tokunaga K. New susceptibility variants to narcolepsy identified in HLA class II region. *Human molecular genetics*. 24(3):891-8. 2015.2

《和文》

1. 中村真樹, 井上雄一: ナルコレプシー. 向精神薬と妊娠・授乳 南山堂 2014.09.01
2. 井上雄一, 高橋昌義: レストレスレッグス症候群. 向精神薬と妊娠・授乳 南山堂 2014.09.01
3. 井上雄一(翻訳レビュー): AASMによる睡眠および随伴イベントの判定マニュアル. ルール, 用語, 技術的仕様の詳細 ライフ・サイエンス 2014.09.20
4. Komada Y, Inoue Y: Sleepiness at the wheel and countermeasures: effects of caffeine, napping, and blue light. Modulation of sleep by obesity, diabetes, age, and diet Elsevier 2014.10.01

3. 総説

1. 中村真樹, 井上雄一: 非 Bz 系・Bz 系睡眠薬—基本を知る. 月刊薬事 56(4):497-503. 2014.05.01
2. 井上雄一: 非 Bz 系・Bz 系睡眠薬—休薬法を学ぶ. 月刊薬事 56(4):505-509.

2014.07.15

3. 伊藤永喜, 井上雄一: 睡眠呼吸障害の病態生理. *JOHNS* 30(4):453-458. 2014.07.03
4. Inoue Y, Komada Y.: Sleep loss, sleep disorders and driving accidents. *Sleep Biol Rhythms*. 12(2):96-105. 2014.07.03
5. 西田慎吾, 碓氷 章, 中村真樹, 伊藤永喜, 松井健太郎, 林田健一, 植木洋一郎, 菅野芽里, 駒田陽子, 高橋清久, 井上雄一: 睡眠相後退障害(DSPD)治療におけるメラトニン受容体アゴニスト ramelteon の有効性. *精神科治療学* 29(4): 527-533. 2014.07.03
6. 井上雄一: 不眠と健康被害. *保健の科学* 56(5):302-305. 2014.07.03
7. 加藤憲忠, 井上雄一: 働く人の睡眠障害とその産業保健対策—現状と将来. *産業医学レビュー* 27(1):23-38. 2014.07.03
8. 井上雄一: 抗てんかん薬クロナゼパムが著効する睡眠障害とは. *日経ドラッグインフォメーション* 19:916. 2014.07.03
9. 西田慎吾, 井上雄一: レストレスレッグス症候群の病態と治療. *医薬ジャーナル* 50(6):107-116. 2014.10.01
10. 難波一: REM 睡眠で認められた律動的な異常行動. *睡眠医療* 8(2): 277-279. 2014.10.03
11. 井上雄一: エスゾピクロンの高齢者エビデンス. *クリニシアン* 61(630): 76-84. 2014.09.22
12. 井上雄一: メラトニン系. *日本臨牀* 72(8):1386-1394. 2014.09.16
13. 岡島 義, 井上雄一: うつ病に伴う不眠に対する認知行動療法の有効性に関する展望. *行動科学* 53(1):69-78. 2014.09.16
14. 普天間国博, 高江洲義和, 井上雄一: 睡眠薬多剤併用の効果と安全性について. *ねむりとマネージメント* 1(1):14-19. 2014.09.25
15. 前田恵子, 伊藤永喜, 井上雄一, 對木 悟: 良いイビキと悪いイビキの見分け型—歯科の役割—. *精神保健研究* 8(3):361-366. 2014.09.30

4. 学会発表

1. 柳原万里子, 藤原赤人, 杉山伸也, 守 博昭, 笠木 聡, 瀬戸口靖弘, 中山秀章, 伊藤永喜, 井上雄一: 睡眠薬服用下での睡眠関連摂食障害 第 172 回東京医科大学医学会総会, 東京医科大学病院 2014.06.07
2. 井上雄一: REM 睡眠行動障害の臨床 第 17 回日本薬物脳波学会, 長泉山荘, 静岡 2014.06.13
3. 岡島 義: 不眠の認知行動療法の実践とその効果 第 110 回日本精神神経学会学術総会, パシフィコ横浜 2014.06.26

4. 植木洋一郎：ナルコレプシー患者の確定診断期間に影響する因子について～早期診断・治療の効率化にむけて～ 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
5. 井上雄一：日韓合同シンポジウム JSSK-KSSM joint symposium sleep loss and society 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
6. 井上雄一：Behaviorally-induced insufficient sleep syndrome 日本睡眠学会第 39 回学術集会あわぎんホール，徳島 2014.07.03
7. 岡島 義：外来における睡眠の心理療法と協働・連携 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
8. 岡島 義：依存不眠症に対する CBT-I の有効性 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
9. 井上雄一：道路交通法委員会シンポ 睡眠問題と法規の改訂をめぐって 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
10. 井上雄一：日本人におけるオレキシン受容体拮抗薬の睡眠効果 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
11. 駒田陽子：子どもの夜型化を食い止めるために～多角的提言～ 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
12. 駒田陽子：「子どもの眠気」から見た提言 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
13. 井上雄一：睡眠薬多剤併用からの脱却を目指して 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
14. 岡島 義：認知行動療法の減薬効果と臨床実践 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
15. 井上雄一：パラソムニアの臨床研究のシンポ 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
16. 笹井妙子：レム睡眠行動障害(RBD)患者におけるパレイドリア・テストを用いた幻視症状の検討 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
17. 松井健太郎：レム睡眠行動障害 (RBD) への抑肝散の治療効果 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
18. 中島 俊：概日リズム障害に対する認知行動療法(Cognitive Behavioral Therapy for circadian Rhythm disorder: CBT-R) 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
19. 井上雄一：restless legs 症候群 (RLS) 研究の最近の進歩 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
20. 小林美奈：睡眠時の周期性四肢運動(PLMS)評価の臨床的意義 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03

21. 對木 悟：睡眠時無呼吸症の病態理解と治療への展開 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
22. 對木 悟：舌位置に着目した閉塞型睡眠時無呼吸症候群に対する新規的治療 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
23. 大川匡子：「眠りで日本を元気にする」ための睡眠教育 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
24. 笹井妙子：レム睡眠行動障害の生理学的所見—判定法と臨床的意義 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
25. 井上雄一：閉塞性睡眠時無呼吸症候群の全身多系統への影響を考える 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
26. 井上雄一：高齢者の不眠治療のあり方—睡眠薬の適正使用を視野に入れて— 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
27. 大川匡子：睡眠健康のサイエンス—子どもからお年寄りまでの眠り話— 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
28. 井上雄一：ナルコレプシー治療の戦略 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
29. 井上雄一：Restless legs 症候群の治療戦略 日本睡眠学会第 39 回学術集会，あわぎんホール，徳島 2014.07.03
30. 伊藤永喜，對木 悟，柳原万里子，鍵村達夫，菊池 隆，井上雄一：分類回帰樹木法を用いた閉塞性睡眠時無呼吸症候群の重症度の多変量回帰モデルの構築 日本睡眠学会第 39 回学術集会あわぎんホール，徳島 2014.07.03
31. 中山秀章，小林美奈，柳原万里子，伊藤永喜，笠木 聡，瀬戸口靖弘，井上雄一：閉塞性呼吸イベントと覚醒の関連についての検討 日本睡眠学会第 39 回学術集会あわぎんホール，徳島 2014.07.03
32. 小林美奈，伊藤永喜，柳原万里子，中村真樹，對木 悟，井上雄一：日本人男性における中等症以上の睡眠時無呼吸患者の予測に有効な身体的所見は何か 日本睡眠学会第 39 回学術集会あわぎんホール，徳島 2014.07.03
33. 對木 悟：舌位置に着目した閉塞型睡眠時無呼吸症候群に対する新規的治療 日本睡眠学会第 39 回学術集会あわぎんホール，徳島 2014.07.03
34. 碓氷 章，松井健太郎，西田慎吾，伊藤永喜，柳原万里子，中村真樹，井上雄一：若年男性が睡眠不足に陥ると MSLT ナルコレプシー基準を満たし易い 日本睡眠学会第 39 回学術集会あわぎんホール，徳島 2014.07.03
35. 肥田昌子，北村真吾，中崎恭子，元村祐貴，綾部直子，加藤美恵，小野浩子，松井健太郎，小林美奈，碓氷 章，井上雄一，亀井雄一：概日リズム睡眠障害の発症機序：末梢時計機能の評価 日本睡眠学会第 39 回学術集会 あわぎんホール，徳島 2014.07.03

36. 野村哲志, 田中健一郎, 田尻祐喜, 山崎沙織, 濱田実央, 井上雄一, 中島健二: 日本語版レム睡眠行動障害スクリーニング質問紙 (RBDSQ-J) によるパーキンソン病での probable RBD と認知症の関連 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
37. 阿部高志, 三島和夫, 井上雄一, 水野 康, 肥田昌子, 北村真吾, 中崎恭子, 元村祐貴, 太田敏子, 須藤正道, 緒方克彦, 大島 博, 向井千秋: 宇宙飛行士のヴィジランス評価におかえる新規指標の必要性 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
38. 菊池克則: 労働者における睡眠時無呼吸症候群についての大規模調査 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
39. 柳原万里子, 對木 悟, 井上雄一: 閉塞型睡眠時無呼吸症に対する舌前方維持装置 (Tongue Stabilizing Device) の使用実態と治療効果 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
40. 碓氷 章, 小倉史也, 酒林晃子, 下川絢子, 増山里枝子, 川良徳弘, 井上雄一: 大学生は慢性的な睡眠不足状態にある 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
41. 渡邊悠児, 鈴木圭輔, 宮本雅之, 宮本智之, 松井健太郎, 西田慎吾, 林田健一, 碓氷 章, 井上雄一, 植木洋一郎, 村田桃代, 中村真樹, 沼尾文香, 渡邊由佳, 平田幸一: ナルコレプシーと特発性過眠症における一時性頭痛合併に関する調査 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
42. 中村真樹, 井上雄一: 情動脱力発作を伴うナルコレプシーの合併症リスク 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
43. 木下明彦, 笹井妙子, 井上雄一: 過眠症診断カテゴリーにおける睡眠関連運動障害および呼吸障害の合併についての検討 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
44. 西田慎吾, 碓氷 章, 中村真樹, 伊藤永喜, 松井健太郎, 林田健一, 植木洋一郎, 菅野芽里, 駒田陽子, 高橋清久, 井上雄一: 睡眠相後退障害 (DSPD) 治療におけるメラトニン受容体アゴニスト ramelteon の治療反応規定因子の検討 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
45. 高江洲義和, 普天間国博, 小林美奈, 駒田陽子, 山科 章, 井上雄一: 集中治療環境下におけるメラトニン分泌特性についての検討 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
46. 越智萌子, 岡島 義, 宮本智之, 井上雄一: 慢性緊張型頭痛が併存する不眠症患者に対する CBT-I の実践 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
47. 伊東若子, Shawn Y, Jonnifer C, Caitlin V, 井上雄一: 夜間運動が不眠症患者の

睡眠に与える影響 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島
2014.07.03

48. 普天間国博, 高江洲義和, 井上雄一: 神経性無食欲症に合併したレストレスレッグス症候群の 1 例 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
49. 守田優子, 笹井妙子, 駒田陽子, 浅岡章一, 井上雄一: 若年睡眠相後退者における抑うつ有病率およびその関連要因の性差についての検討 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
50. 中島 俊, 笹井妙子, 駒田陽子, 原田 豊, 渡部一恵, 井上雄一: 睡眠反応性は、不眠と独立した抑うつの危険因子か? -鳥取県職員を対象としたクロスセクショナルスタディー 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
51. 前田恵子: 日本人睡眠時無呼吸症候群患者の歯列弓は狭窄しているのか? 日本睡眠学会第 39 回学術集会, あわぎんホール, 徳島 2014.07.03
52. 岡島 義, 中島 俊, 越智萌子: 不眠症の認知行動療法 日本睡眠学会第 39 回学術集会, 徳島大学, 徳島 2014.07.05
53. 中村真樹: 糖尿病と睡眠障害 第 14 回日本外来精神医療学会, 栃木県総合文化センター, 栃木 2014.07.12
54. 井上雄一: 眠気のメカニズム・診断と対応 第 11 回岡山臨床睡眠研究会, 岡山コンベンションセンター, 岡山 2014.07.24
55. Inoue Y: Validity of the Japanese version of the REM sleep behavior disorder (RBD) screening questionnaire for detecting probable RBD in the general population 8th International RBD study group meeting, Finland 2014.09.12
56. Sasai T: Pareidolias: Complex visual illusions in RBD 8th International RBD study group meeting, Finland 2014.09.12
57. Maeda K, Tsuiki S, Nakata S, Suzuki K, Itoh E, Inoue Y.: Contribution of mandibular morphology to residual obstructive sleep apnea after adenotonsillectomy in children: a preliminary study 22nd Congress of the European Sleep Research Society, Tallinn, Estonia 2014.09.16
58. Inoue Y: Factors affecting therapeutic responsiveness to eszopiclone in adult patients with chronic insomnia: a post hoc analysis of a double-blind phase III study in Japan 22nd Congress of the European Sleep Research Society, Tallinn, Estonia 2014.09.16
59. Nakayama H, Kobayashi M, Yanagihara M, Ito E, Kasagi S, Setoguchi Y, Inoue Y.: Do sleep stages affect the occurrence of respiratory events with arousals? 22nd Congress of the European Sleep Research Society, Tallinn, Estonia 2014.09.16
60. Komada Y, Nakajima S, Breugelmans R, Drake CL, Inoue Y.: A reliability and

validity study of the pediatric daytime sleepiness scale among school aged children in Japan 22nd Congress of the European Sleep Research Society, Tallinn, Estonia 2014.09.16

61. Okajima I : Impact of sleep reactivity to stress and sleep-related beliefs on improvement of insomnia Asian Sleep Research Society 2014, Kovalam, Thiruvananthapuram, India 2014.09.22
62. Nakajima S : CBT-I for other sleep disorders Asian Sleep Research Society 2014, Kovalam, Thiruvananthapuram, India 2014.09.22
63. Inoue Y : Dopaminergic treatment for RLS Asian Sleep Research Society 2014, Kovalam, Thiruvananthapuram, India 2014.09.22
64. Inoue Y : Sleep habits and sleep problems in Asian countries Asian Sleep Research Society 2014, Kovalam, Thiruvananthapuram, India 2014.09.22
65. Okawa M : Current status and future vision Asian Sleep Research Society 2014, Kovalam, Thiruvananthapuram, India 2014.09.22
66. Morita Y, Sasai T, Komada Y, Asaoka S, Inoue Y. : Influence of phase-delay of sleep-wake cycle on repression is greater in women-a cross-sectional study Asian Sleep Research Society 2014, Kovalam, Thiruvananthapuram, India 2014.09.22
67. Inoue Y : Restless Legs Syndrome Annual Scientific Meeting, Park Lane Hotel, Hong Kong 2014.10.04
68. Inoue Y : Clinical implication of RBD Annual Scientific Meeting, Park Lane Hotel, Hong Kong 2014.10.04

5. マスコミなど

1. 井上雄一：積極的に遅寝・早起きを 毎日新聞 2014.04.03
2. 井上雄一：あなたも！新型鉄不足 肌荒れ不眠，うつ状態ためしてガッテン 2014.04.09
3. 井上雄一：「寝だめ」はできるのか？睡眠のソボクな疑問 Q&A プレジデント 110 2014.05.05
4. 井上雄一：あなたの地元のスーパー開業医リスト 週刊文春 168-179 2014.05.15
5. 大川匡子：不眠は万病のもと～ちゃんと眠れていますか？～その1 こんなに怖い睡眠不足 ぐらしすと 2014.05.16
6. 柳原万里子, 井上雄一: 身体症状や生活習慣による睡眠障害 ころの健康だより 4-5 2014.06.01
7. 井上雄一：熟眠で毎日元気！ 聖教新聞 2014.07.01
8. 大川匡子：不眠は万病のもと～ちゃんと眠れていますか？～その2 よく眠るために

くらしすと 2014.07.18

9. 井上雄一：中高年にふえている睡眠障害 ヘルスアンドライフ 35:76-11 2014.08.01
10. 守田優子：走る人の睡眠学入門ランニング マガジックリール 12(10):72-75
2014.08.22
11. 大川匡子：日中の過眠 文藝春秋 92(11):- 2014.09.01